

令和 2 年 6 月 17 日現在

機関番号：32682

研究種目：基盤研究(C)（一般）

研究期間：2017～2019

課題番号：17K03817

研究課題名（和文）中小企業金融における生命保険の役割 - ファイナンス理論に基づく実証的検証 -

研究課題名（英文）The Role of Life Insurance in Small Business Enterprise-Empirical Evidence on Finance Theory-

研究代表者

浅井 義裕 (Asai, Yoshihiro)

明治大学・商学部・専任准教授

研究者番号：60433645

交付決定額（研究期間全体）：（直接経費） 3,300,000円

研究成果の概要（和文）：本研究では、中小企業金融における、保険の役割を明らかにしようと試みている。その結果、資金制約に直面している中小企業、信用リスクが低い中小企業ほど、生命保険を解約する傾向があることを明らかにしている。また、損害保険需要でも、資金制約に直面している中小企業、信用リスクが低い中小企業ほど、損害保険を需要する傾向があることを発見している。上述の結果は、中小企業金融において、生命保険や損害保険が、資金調達的手段として利用されている可能性を示唆するものである。

研究成果の学術的意義や社会的意義

従来は、中小企業金融における銀行の役割について、分析が進められてきていた。データの制約もあり、保険の役割については、明らかになっていないことが多かったが、本研究では、中小企業金融における損害保険や生命保険の役割の一部を明らかにしている。

研究の成果は、Journal of Banking and Financeなど、海外の学術雑誌や国内の学術雑誌に掲載されており、引用されているなど、一定の貢献を果たし始めている。

また、「どのような中小企業が損害保険や生命保険を購入する傾向があるのか？」を明らかにしているため、保険業界や監督当局などにも、有用な情報として、利用される可能性がある。

研究成果の概要（英文）：In this study, I use a corporate survey to analyze the surrender of life insurance as an alternative source of financing for small and medium-sized enterprises (SMEs) and find the following. First, I find that SMEs tend to surrender life insurance if they have weaker relationships with their main bank. Second, SMEs that are affiliated with large corporate groups are less likely to surrender life insurance. Third, SMEs with a lower probability of bankruptcy surrender more life insurance.

I also analyze SMEs property liability insurance demand by using a corporate survey and find the following. First, SMEs with relatively weak relationships with their main banks tend to demand more insurance. Second, SMEs with higher tax incentives tend to demand more insurance. Third, SMEs with a higher probability of bankruptcy tend to demand less insurance.

研究分野：保険論・金融論

キーワード：保険需要 リレーションシップバンキング 中小企業金融 生命保険 損害保険 アンケート調査

1. 研究開始当初の背景

(1) Brealey, Richard, Stewart Myers and Franklin Allen (2016) *Principles of Corporate Finance 12th Edition*, McGraw-Hill などのコーポレートファイナンスの教科書では、主に上場企業の資金調達を前提としているため、「負債」、「株式の発行」、「内部留保」についての記述はあるが、中小企業と銀行とのリレーションシップバンキングについての記述は少ない。

(2) また、中小企業金融についても、藪下史郎・武士俣友生 (2006) 「中小企業金融入門」第2版 東洋経済新報社などの教科書・書物も数多いが、銀行からの資金調達、もしくは企業間信用の記述にとどまるものが多い。

(3) しかしながら、浅井義裕 (2015) 「中小企業の保険需要とリスクマネジメント - アンケート調査の集計結果 - 」『明大商学論叢』97(4), pp.45-82 によれば、1社あたり当期純利益1600万円(中央値)に対して、損害保険料で255万円(中央値)、生命保険料で300万円(中央値)と、中小企業が多く保険料を支払っている事実を発見している。つまり、中小企業金融において、保険が一定の役割を果たしている可能性がある。また、2009年から2013年の5年間だけでも、中小企業のうち10%程度が「赤字を理由に生命保険を解約した」、25%程度の企業が「その他の理由で生命保険を解約した」と回答している。上場企業とは異なり、中小企業では増資・社債の発行による資金調達が限られているため、保険が資金制約の緩和に一定の役割を果たしている可能性がある。つまり、中小企業金融の分析の中で、保険の役割を解明していく必要性は高いと考える。

2. 研究の目的

本研究プロジェクトは、「中小企業金融における保険の役割」を明らかにするために、以下のことを明らかにしようと試みる。

(1) 「資金制約仮説」など、ファイナンス理論の妥当性を検証する。つまり、「資金制約に直面する企業ほど、保険を需要する傾向がある」という仮説を実証的に検証する。

(2) 中小企業金融における、生命保険の解約の役割を検証する。

(3) アンケート調査を実施し、「中小企業金融における生命保険の役割」、「中小企業金融における損害保険の役割」、「事業承継における生命保険の役割」を明らかにする。

3. 研究の方法

先行する理論・実証研究のサーベイ、中小企業と生命保険に関する実務書のサーベイとアンケート調査票の作成を行う。中小企業の財務データを用いて分析する。本研究プロジェクトでは、「生命保険の解約返戻金・保険契約者貸付」、「退職金」に関する質問をアンケートの中心に据える。また、銀行から、中小企業への役員の出向・転籍と資金制約の緩和、保険需要に関する質問、コミットメントラインに関する質問も行う。

4. 研究成果

(1) 資金制約に直面していると考えられる中小企業、つまり、多くの銀行と取引をしている中小企業(もしくは、取引している銀行との距離が遠い中小企業)ほど、損害保険を需要する傾向があることを確認した。特に、オーナー企業では、「銀行との関係」が強固ではないほど、「節税目的」がある場合ほど、損害保険を需要する傾向がある一方で、グループ企業では、銀行との関係といった資金制約や、税金に関する項目が、有意ではないことが確認できた(下記、図表を参照されたい)。つまり、中小企業では、「カネ」に関係する動機に基づいて、損害保険が必要される傾向があることが、明らかになった。研究の成果は、*Journal of Banking and Finance* から公開している。

(2) 資金制約に直面していると考えられる中小企業、つまり、多くの銀行と取引をしている中小企業ほど、生命保険を解約する傾向があることを確認した。また、信用リスクが低い中小企業ほど、生命保険の解約を利用している傾向があることも明らかになった。つまり、生命保険の解約は、資金制約の緩和や、一時的な資金調達的手段として利用されていることが明らかになった。

(3) 2018年度には「企業の事業承継に関する実態調査」、2019年度には「企業の保険リスクマネジメントに関する実態調査」を実施して、中小企業金融における保険の役割、中小企業と銀行の関係を、「カネ」や「ヒト」の側面から明らかにしようと試みた。研究の成果は、『生命保険論集』から公開している。今後は、得られたアンケート調査のデータをもとに、さらなる検証を進めていく予定である。

(4) (1) や (2) など得られた研究の成果を、学術書として公開する予定である。

Table 5
Factors affecting insurance demand (owner firms).

Variables	Coefficient <i>Insurance Demand</i>	Standard	t-value	Coefficient <i>Log Insurance Demand</i>	Standard	t-value
Constant	45.595	9.363	4.870***	5.539	0.552	10.036***
Banks	0.548	0.258	2.125**	0.060	0.015	3.934***
Tax Incentive	7.771	1.659	4.685***	0.317	0.098	3.243***
Credit Score	0.297	0.084	3.524***	0.012	0.005	2.461**
Log Assets	-9.754	1.357	-7.189***	-1.012	0.080	-12.633***
Growth	-0.448	1.078	-0.416	-0.037	0.064	-0.585
Disaster	-0.046	1.198	-0.039	0.020	0.071	0.276
Requests from Bank	0.608	1.557	0.391	-0.069	0.092	-0.749
Number of Sample		316			316	
Adjusted R^2		0.203			0.365	

***, **, and * indicate significance at the 1%, 5%, and 10% levels, respectively.

Table 6
Factors affecting insurance demand (other firms).

Variables	Coefficient <i>Insurance Demand</i>	Standard	t-value	Coefficient <i>Log Insurance Demand</i>	Standard	t-value
Constant	76.285	17.777	4.291***	4.844	0.410	11.829***
Banks	0.690	0.470	1.467	0.015	0.011	1.349
Tax Incentive	1.845	3.446	0.535	0.177	0.079	2.236**
Credit Score	0.418	0.163	2.556***	0.023	0.004	6.177***
Log Assets	-16.107	2.640	-6.101***	-0.952	0.061	-15.685***
Growth	3.011	2.108	1.429	0.031	0.049	0.638
Disaster	4.096	2.509	1.633	-0.075	0.058	-1.288
Requests from Bank	7.551	3.510	2.151**	0.083	0.081	1.017
Number of Sample		449			449	
Adjusted R^2		0.096			0.377	

***, **, and * indicate significance at the 1%, 5%, and 10% levels, respectively.

5. 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計9件（うち査読付論文 4件 / うち国際共著 0件 / うちオープンアクセス 2件）

1. 著者名 浅井義裕	4. 巻 2018年11月号
2. 論文標題 大学生の金融知識と金融教育の効果 - 金融知識別の分析結果 -	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 信金中金月報	6. 最初と最後の頁 45-61
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -
1. 著者名 浅井義裕	4. 巻 第80巻4号
2. 論文標題 ERMに関する意識調査の概要報告	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 損害保険研究	6. 最初と最後の頁 93-116
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -
1. 著者名 浅井義裕	4. 巻 101
2. 論文標題 中小企業における小規模企業共済の利用の決定要因	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 明大商学論叢	6. 最初と最後の頁 137-145
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -
1. 著者名 浅井義裕	4. 巻 199
2. 論文標題 日本の大学生の保険知識の水準と決定要因	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 生命保険論集	6. 最初と最後の頁 75-102
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 浅井義裕	4. 巻 46
2. 論文標題 金融教育は有効なのか? - 日本の大学生を対象とした一考察 -	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 生活経済学研究	6. 最初と最後の頁 11-24
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) https://doi.org/10.18961/seikatsukeizaigaku.46.0_11	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yamori, Nobuyoshi and Yoshihiro Asai	4. 巻 5
2. 論文標題 Great East Japan Earthquake and Risk Management for Small and Medium-sized Enterprises How Do Japanese SMEs Prepare Against Natural Disasters? -	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Springer Brefes in Economics	6. 最初と最後の頁 73-92
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Asai, Yoshihiro	4. 巻 6
2. 論文標題 Corporate Finance of Small and Medium-sized Enterprises and Life Insurance Surrender	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Faculty of Commerce, Meiji University, Discussion Paper No.6	6. 最初と最後の頁 1-19
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Asai Yoshihiro	4. 巻 106
2. 論文標題 Why do small and medium enterprises (SMEs) demand property liability insurance?	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of Banking & Finance	6. 最初と最後の頁 298 ~ 304
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) https://doi.org/10.1016/j.jbankfin.2019.07.012	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 浅井義裕	4. 巻 209
2. 論文標題 中小企業の事業承継と生命保険・信託に関する実態調査 - アンケート調査の集計結果 -	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 生命保険論集	6. 最初と最後の頁 115-163
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

〔学会発表〕 計4件 (うち招待講演 0件 / うち国際学会 3件)

1. 発表者名 Asai, Yoshihiro
2. 発表標題 Determinants of Derivative Use: Evidence from Small Business Enterprises
3. 学会等名 Asia-Pacific Risk and Insurance Association (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 浅井義裕
2. 発表標題 Determinants of Derivative Use: Evidence from Small Business Enterprises
3. 学会等名 日本金融学会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Asai, Yoshihiro
2. 発表標題 Corporate Finance of Small and Medium-sized Enterprises and Life Insurance Surrender
3. 学会等名 Western Risk and Insurance Association (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Asai, Yoshihiro
2. 発表標題 Why Do Small and Medium Enterprises Surrender Life Insurance?
3. 学会等名 Asia-Pacific Risk and Insurance Association (国際学会)
4. 発表年 2019年

〔図書〕 計0件

〔産業財産権〕

〔その他〕

-

6. 研究組織

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究協力者	家森 信善 (Yamori Nobuyoshi)		